

5. まとめ

徳島県における革新的農業経営者育成における指針を得ることを目的に、今後の農業法人の経営支援を検討するため、農業経営者に対するインタビュー調査やアンケート調査を実施した結果をまとめると次の3点となる。

- 農業法人経営者には後継者がおり、今後事業継承の時期にさしかかることから、最も取り組むべき経営上の重点課題に「人材育成」がある。
- 農業経営者はマネジメントを学ぶ場があれば参加したい意向を持ち、「経営戦略・事業戦略立案、ビジネスプラン策定」「マーケティング・販路開拓」への関心が高い。
- 農業経営者は異業種交流会・研究会へも参加したい意向を持ち、「食品加工会社」との交流に関心が高い。

こうした結果から、若手・中堅の農業法人経営者やその後継者が、マネジメントを学ぶ場や異業種事業者と交流する場が、徳島県内に必要である。同様の取り組みは、既に山形県、岩手県並びに高知県で始まっている。(やまがた6次産業ビジネス・スクール、いわてアグリフロンティアスクール、土佐フードビジネスコクエーター)

マネジメントを学ぶ場を運営するには、農業経営に関する高度な学識経験を持つ人材が必要である。しかし、本県の場合、県内高等教育機関に農学系学部がない。また、商学・経営学系学部も限られることから、こうしたまなびニーズに応えるための高度な学識経験を持つ人材を、早急に徳島県内において確保する必要がある。

以 上